

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月24日

計画の名称	川崎市における水道施設強靱化促進事業重点計画（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度　～　令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	川崎市												
計画の目標	水道施設の耐震化を進め、地震が発生した際に水道が果たすべき機能を継続的に確保し、地震に強いまちづくりを図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	15,379	A	15,379	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6年度		R11年度末
1	緊急時用連絡管の布設			
	緊急時用連絡管布設率（％）	97％	％	100％
	布設管路延長／布設予定管路延長			
2	緊急遮断弁整備済みの配水池・配水塔容量の向上			
	緊急遮断弁整備済配水池・配水塔容量（％）	99％	％	100％
	緊急遮断弁整備済配水池・配水塔容量／緊急遮断弁要設置配水池・配水塔容量			
3	導水施設の耐震化率の向上			
	ずい道施設の耐震化率（％）	0％	％	0％
	耐震対策の施されている延長／耐震対策が必要な総延長			
4	避難所等の重要な施設に接続する配水本管の耐震化率の向上			
	避難所等の重要な施設に接続する配水本管の耐震化率（％）	73％	％	77％
	耐震化されている避難所等の重要な施設に接続する配水本管延長／避難所等の重要な施設に接続する配水本管総延長			
5	避難所等の重要な施設に接続する配水支管の耐震化率の向上			
	避難所等の重要な施設に接続する配水支管の耐震化率（％）	90％	％	100％
	耐震化されている避難所等の重要な施設に接続する配水支管延長／避難所等の重要な施設に接続する配水支管総延長			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	川崎市	直接	川崎市	－	－	緊急時用連絡管	配水池及び配水塔間の連絡管敷設等	川崎市	■	■	■	■	■	2,659		－
	A07-002	水道	一般	川崎市	直接	川崎市	－	－	緊急遮断弁	緊急遮断弁の整備等	川崎市	■	■	■	■	■	49		－
	A07-003	水道	一般	川崎市	直接	川崎市	－	－	基幹水道構造物の耐震化事業（補強）	相模ずい道耐震化事業	川崎市	■	■	■	■	■	2,197		－
	A07-004	水道	一般	川崎市	直接	川崎市	－	－	重要施設配水管	L=23,300m	川崎市	■	■	■	■	■	10,474		－
										小計						15,379			
											合計						15,379		

事前評価チェックシート

計画の名称：川崎市における水道施設強靱化促進事業重点計画（防災・安全）

[illegible]

(参考図面)

計画の名称	川崎市における水道施設強靱化促進事業重点計画（防災・安全）		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和11年度（5年間）	交付対象	川崎市

